

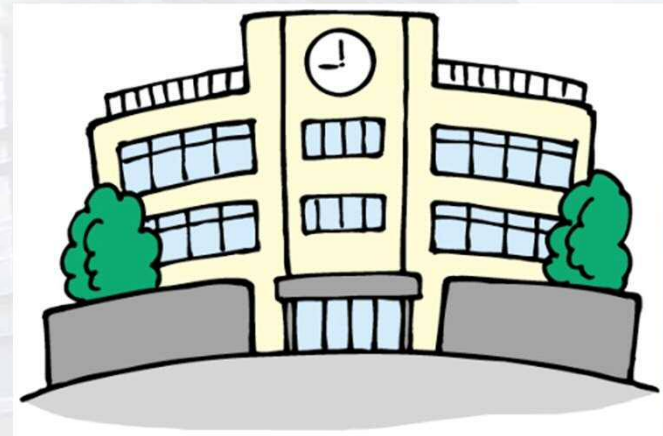
シン学校プロジェクト説明会



令和5年10月20日（金）午後2時～午後3時
一宮市役所 本庁舎 14階 1401会議室

身近な学校を思い出してください。

古いと思いますか？



これまでの公共施設整備

●昭和50年代 1975年～

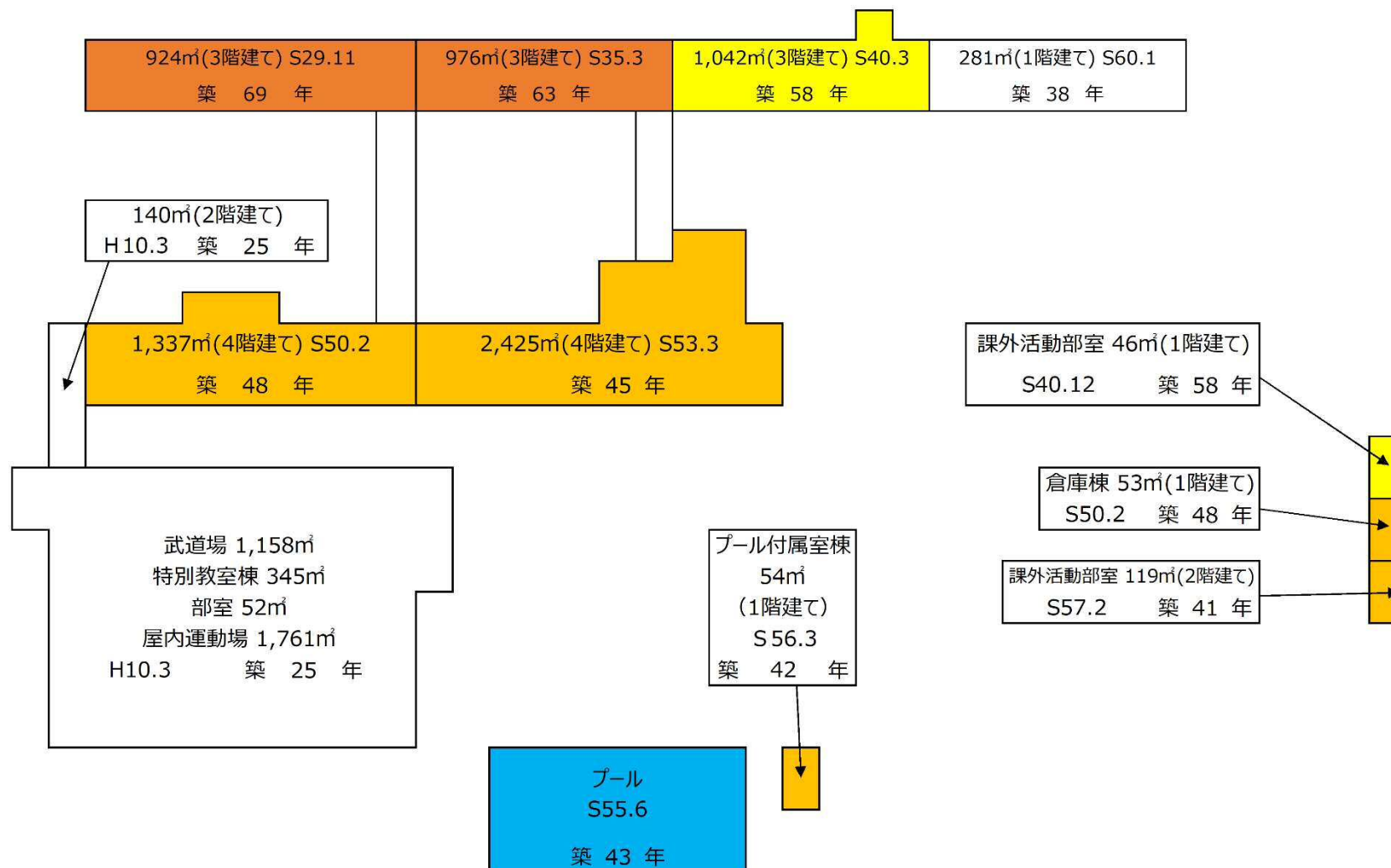
急激な人口増加に対応するため、多くの公共施設を整備した。



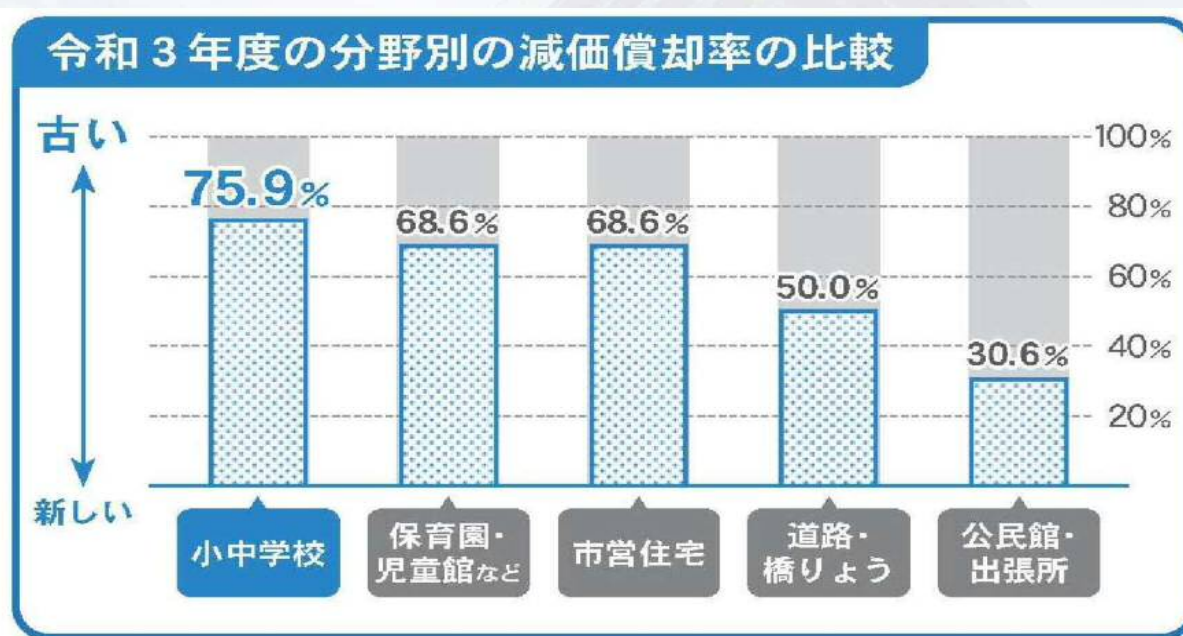
●平成28年時点 2016年

市が保有する公共施設の約6割が築30年以上を経過。その中で学校教育系施設は、全体の約4割を占めている。

中部中学校



一宮市の公共施設の現状

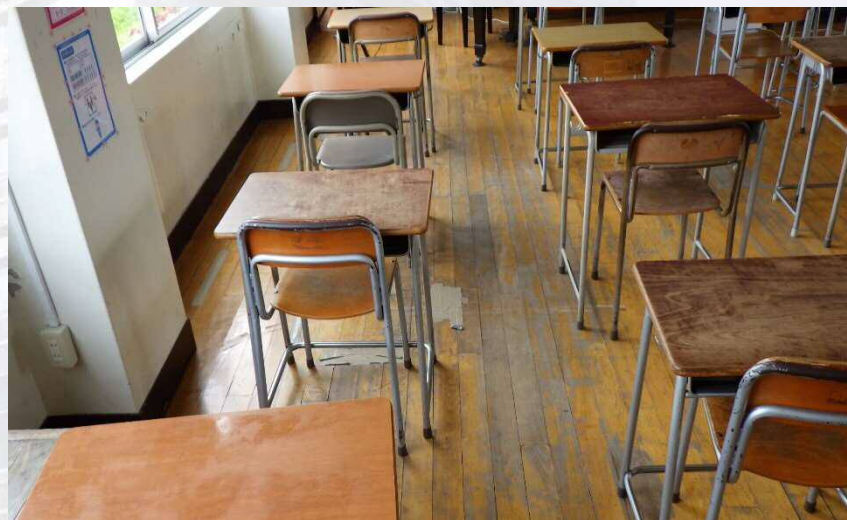


減価償却率：老朽化の程度を示したものの。

※「減価償却累計額／取得価額」で計算される。

小中学校の施設が最も古くなっている

校舎の老朽化がすすんでいます。



児童・生徒数の推移

児童生徒数は、昭和50年代をピークに減少を続けている。

令和 5 年 5 月 1 日現在の児童生徒数は、

30,198人 (児童19,732人、生徒10,466人)

昭和 53 年 5 月 1 日現在の児童生徒数は、

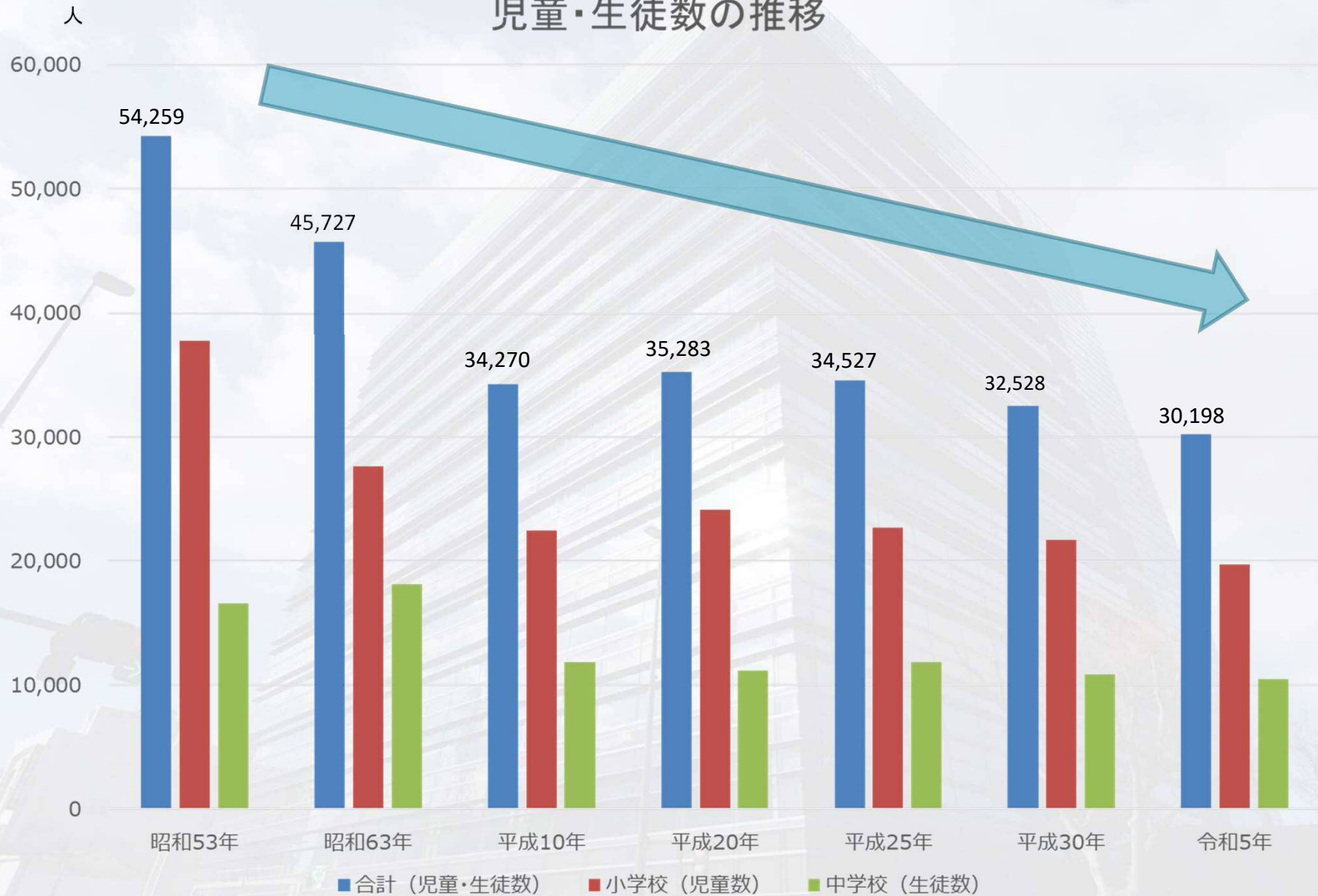
54,259人 (児童37,726人、生徒16,533人)

令和 5 年の児童生徒数は、

昭和 53 年の児童生徒数の

約56%

児童・生徒数の推移



これからの公共施設整備

新しく造ることで行政サービスの向上を図る「拡充」から、全体を減らしながらも行政サービスの向上・維持を図る「縮充」へ転換が必要。

「一宮市公共施設等総合管理計画（令和4年3月改定）」

「拡充」から「縮充」へ

- 目標① 建築後80年間を目途に使用する。
- 目標② 今後40年で床面積を15%縮減する。
- 方針① 施設の統合や廃止を進める。
- 方針② 大規模な修繕や建替えを計画的に行う。

一宮市の学校施設

●市立小中学校数

61校 (小学校42校、中学校19校)

●校舎の老朽化の現状

築40年以上の校舎が、全体の床面積の約9割

築60年以上経過した校舎を保有している学校が
築69年を筆頭に23校 (約4割)

(小学校 42校中 15校、中学校 19校中 8校)

文部科学省の校舎更新の考え方

70～80年で更新を検討

学校施設の老朽化対策について

～学校施設における長寿命化の推進～

平成25年3月

学校施設の在り方に関する調査研究協力者会議

文部科学省

シン学校プロジェクトのコンセプト

- 新時代にふさわしい学校の在り方
- 新時代に合うように分野を超えて
- 地域づくりを改めて考えるきっかけに

◎ 必要な老朽化した校舎の更新も、並行して進めます

地域で育ち 共に学びあう

校舎の建て替え・
減築

他の施設との
複合化

学校区の再編

小中一貫校・
新しい教育の在り方



小中一貫校

瀬戸市立にじの丘学園

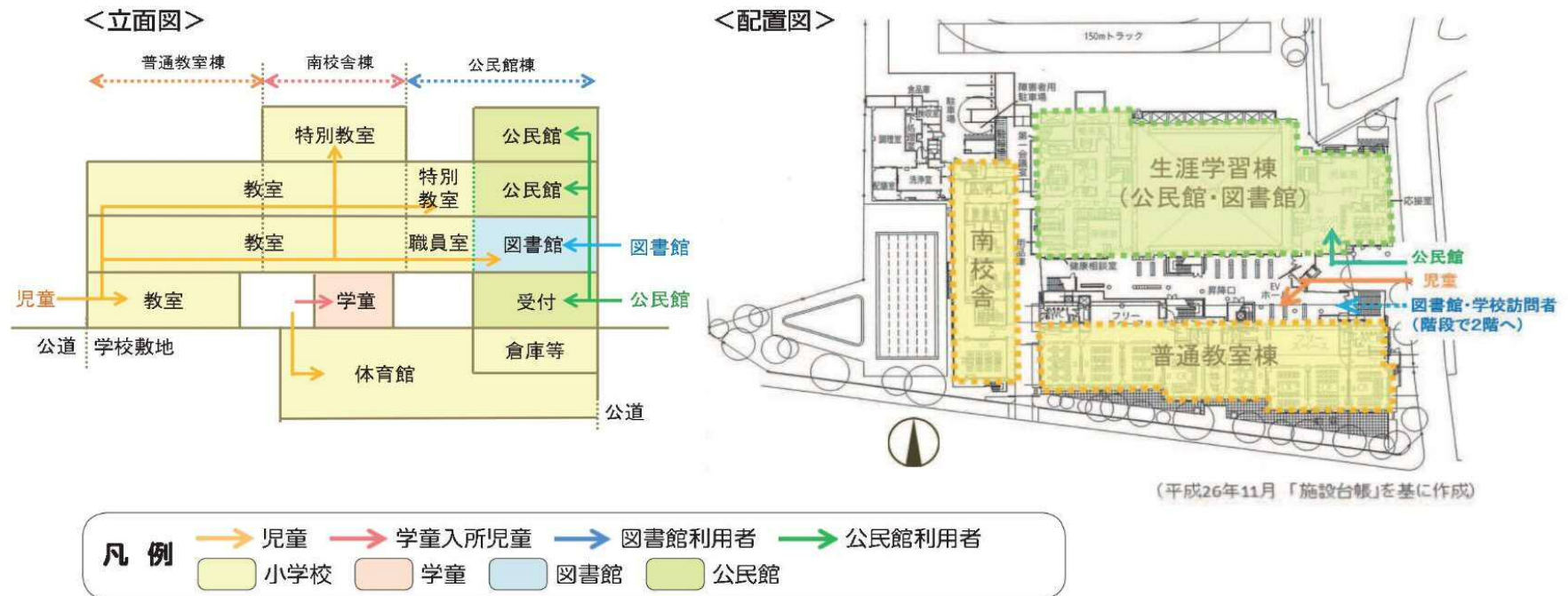


複合施設

志木（しき）小学校 埼玉県志木市

用途	小学校、公民館、図書館、学童保育
構造・階数	地上4階、地下2階建
開校年	平成15年
児童数	1～6年 30学級：836人（令和3年度）

小学校と近接する公民館・図書館の建物の老朽化・耐震化問題の解決策として、複合施設を整備した。



<配置図>



第1期プロジェクトとして

2024（令和6）年度から10年程度を視野に **2クール**で実施

◆第1クール 2024（令和6）年度 → 2030（令和12）年度

◆第2クール 2027（令和9）年度 → 2033（令和15）年度

① 全国の事例を紹介し、一宮市の現状を伝える（R5.11）

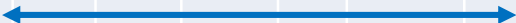
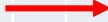
② 基本方針を策定（R6.3）

③ 意見・アイデアを募集し、対象校を選定
広く市民の皆さんからご意見・アイデアを募集（R6.4～）

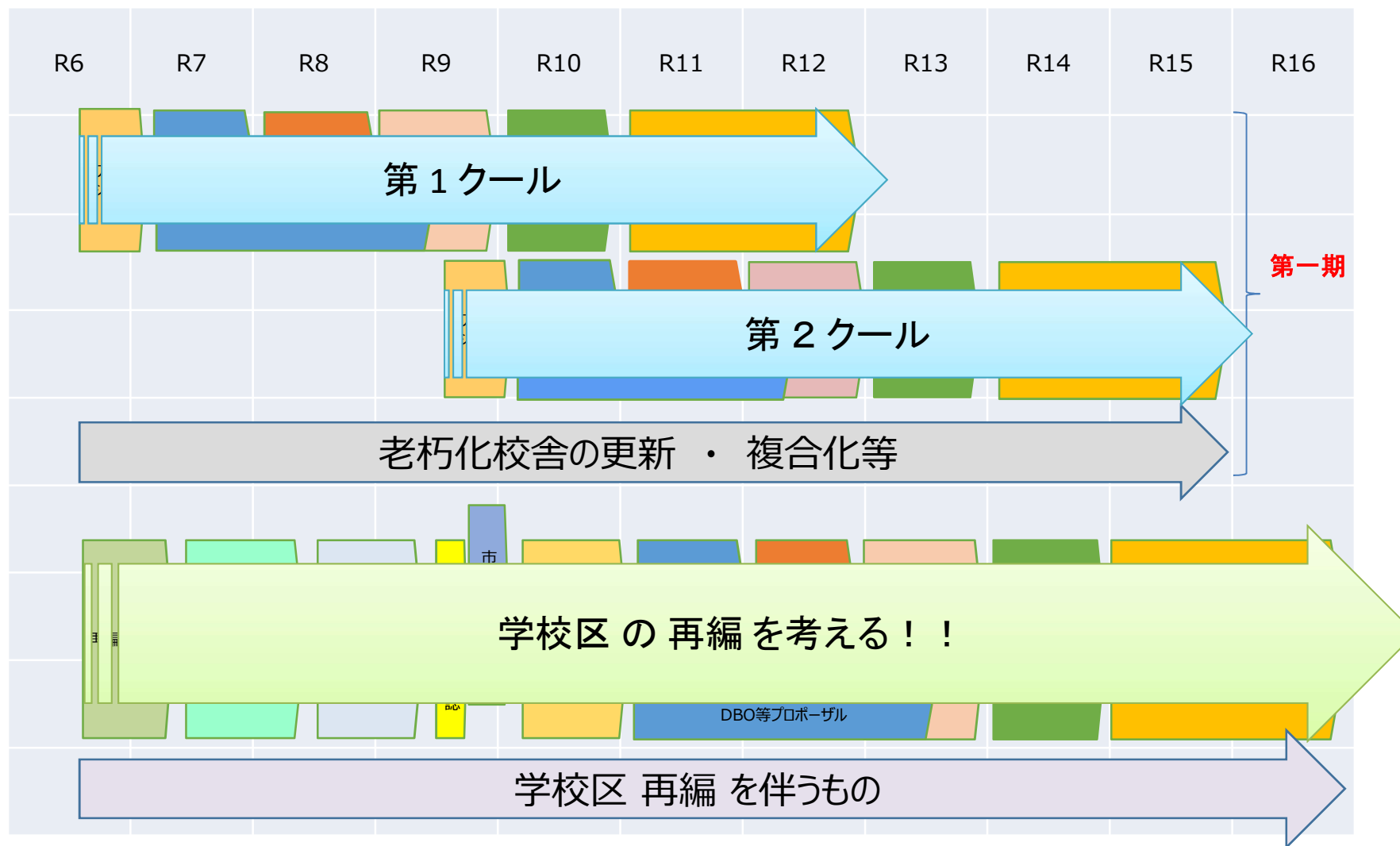
④ **対象校の整備計画を策定**
より良い計画とするためにワークショップを開催（R6後半）

校舎改築のスケジュール案

	令和5年度							令和6年					令和7年	
	8		10	11	～	2	3	4		夏	秋	冬	～	R7.4
主な流れ	広報「市長メッセージ」 (9月号)	予算化 (9月議会)	地域づくり協議会説明会 (10月20日)	キックオフミーティング		基本方針案 パブリックコメント	基本方針決定	対象校募集	外部選考委員会	対象校発表	ワークショップ			



第一期のスケジュール

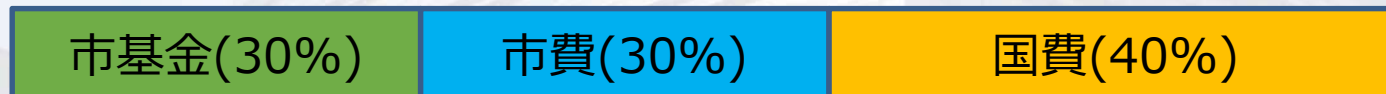


第1期プロジェクトにかかるお金

◆ 150億円程度の規模を想定

一つの校舎の建て替えに、15億円必要
学校全体を更新すると、30億円～50億円必要

◆ 財源



市基金

(公共施設整備等基金)

市費

(一般財源)

国費

(交付税)

国費

(学校施設環境改善交付金)

いくつかの学校を更新するのか？

単純に校舎を建て直すとする、

- 1校舎あたり、約15億円 (R3の推定価格)
- 元手 150億円 → 10校舎分

実際は？ 複合化すると費用が増加する？

- 例えば、4校老朽化した校舎を更新すると、

$$15\text{億円} \times 4\text{校舎} = 60\text{億円} \quad \rightarrow \quad \underline{\text{残り90億円}}$$

- 複合化を4校、行うとすると

$$90\text{億円} \div 4\text{校舎} = 22.5\text{億円/校舎} \quad \rightarrow \quad \mathbf{8\text{校舎程度}}$$

さあ、みんなで考えましょう！

- 更新された施設は今後80年、地域に根付きます。
- 学校は、老朽化の状況に応じて行うだけでなく、新しい学校づくりに向けた地域や関係者の熱意・アイデアなども考慮して選定します。
- 他の施設との複合化、学区の再編、小中一貫校など新たな学校教育の在り方など、あらゆる可能性を検討します。

シン学校プロジェクト (案)

キックオフミーティング

講演 これからの学校づくりを考えるために

定員
200人
(抽選)

11月26日(日) 午後1時30分～3時30分

尾西生涯学習センター大ホール

新たな時代にふさわしい学校施設の在り方について、
全国の事例と一宮市の現状を話し合います。

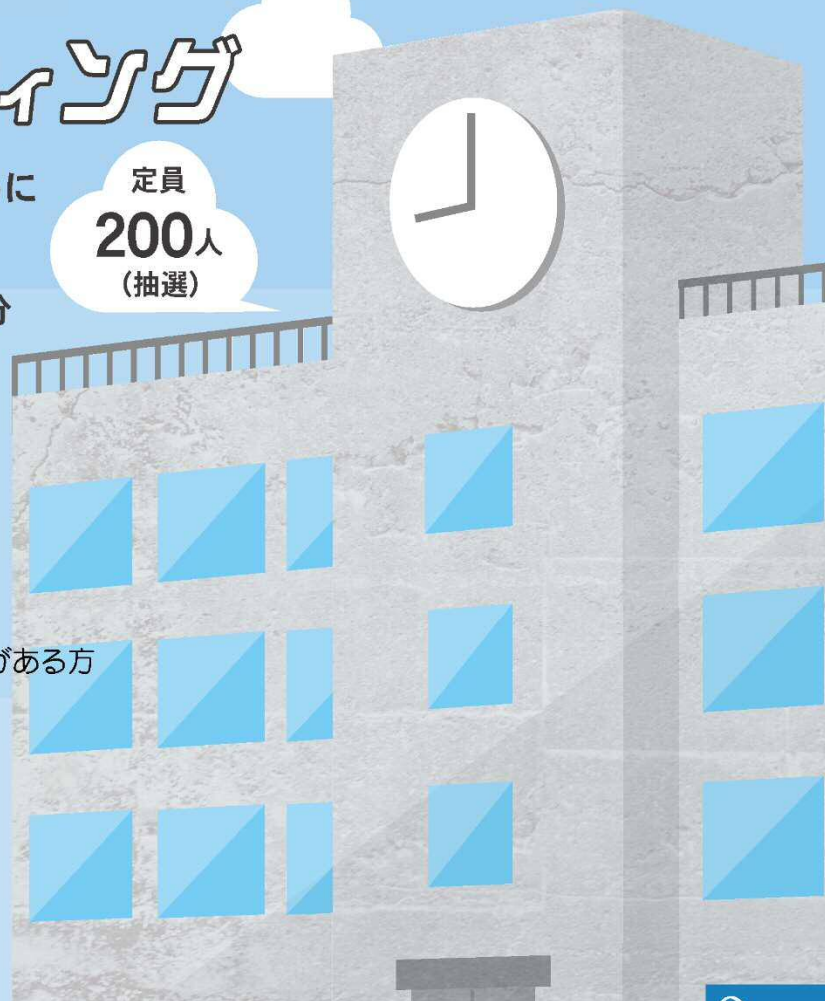
※YouTubeのいちのみや生涯学習チャンネルで後日配信

対象 市内在住で、地域づくりや学校運営に興味がある方

講師 伊藤俊介さん(東京電機大学教授)

申し込み 10月30日(月)～11月13日(月)に電子申請

【問】 教育部総務課 ☎(85)7071



ご清聴ありがとうございました

相談や不明な点等ございましたら、
お気軽にお問い合わせください。

市役所4階 45番窓口 教育部 総務課
28-8100(市役所代表)

この後、質疑応答の時間を設けています。



疑問

誰が応募できるのか？

地元で組織？

最終決定は？